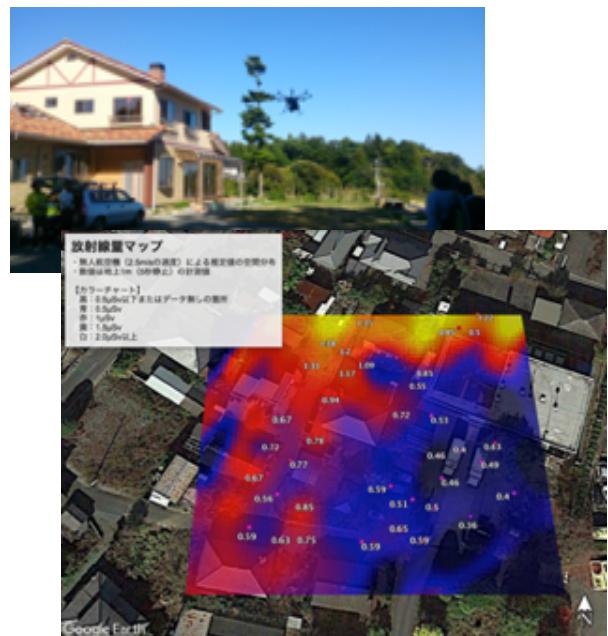
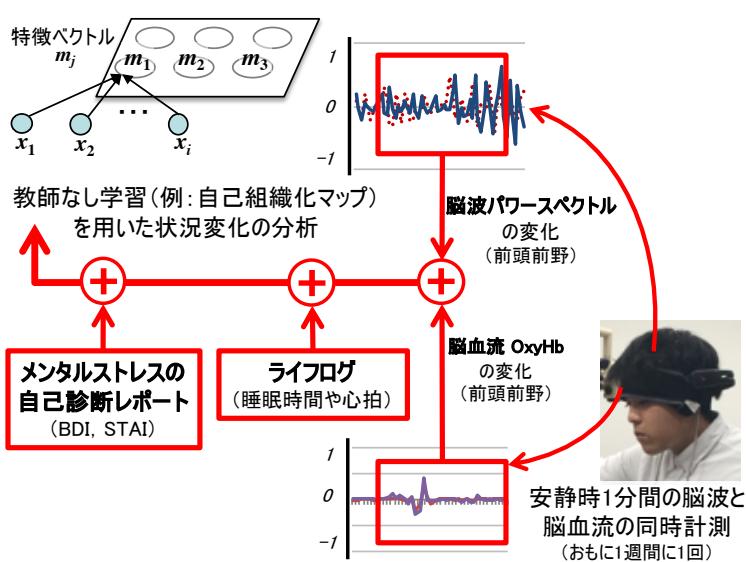


情報サービス システム研究室

大山 勝徳

ユーザや周囲環境の「状況」や
その変化を捉えるサービスを実現する

本研究室は、ユーザ端末やネットワーク・サーバ内の膨大なデータから、限られた時間内で観測対象の状況やその変化を上手く捉えるための知識や機械学習の方法を駆使する情報サービスの提案に取り組んでいます。現在、**生体情報の解析結果から脳と心に関するヘルスケアモニタリング技術**を研究しています。もう一つ注目すべき応用として、社会環境の安全のために、**UAV（ドローン）からのセンサデータを効率的にマッピングへ適用する方法**の提案も行なっています。



脳活動データやライフログを用いる生体情報解析（左）と
UAVを用いたセンシング結果（推定結果の誤差）の分析（右）

主な
研究テーマ

- ◆ 遠隔共同作業支援システムの研究
- ◆ データマイニングのためのオントロジー
- ◆ ヘルスケアモニタリング（デジタルヘルス）
- ◆ UAVを用いたセンシング効率化